

非線形波動から可積分系へ 2026

2026 年 10 月 8 日 (木) –11 日 (日) | くにびきメッセ 501 大会議室 (島根県松江市)

10 月 8 日 (木)		口頭講演	10 月 9 日 (金)		薩摩順吉先生 傘寿記念特別セッション
午前	情報交換・自由討論		9:40–10:05	松家 敬介 (武蔵野大学) 離散化・超離散化と線形方程式系の平衡解の安定性について	
14:00–14:05	Opening		10:05–10:30	○岩尾 慎介 (慶應義塾大学), 中村 文彦 (北見工業大学), 中野 雄史 (北海道大学) 2 進変換カオスの単調増加部分列	
14:05–14:30	Michio Jimbo (立教大学), ○小島 武夫 (山形大学) 楕円変形 W 代数 $W_{qt}(D_L)$ の可換保存量		10:30–10:40	— 休憩 —	
14:30–14:55	○佐南谷 瑞樹 (東京大学), 白石 直人 (東京大学), 石井 風雅 (東京大学) 量子スピン系における Yang–Baxter 可積分性の直接判定法		10:40–11:05	野邊 厚 (早稲田大学) TBA	
14:55–15:05	— 休憩 —		11:05–11:30	辻本 諭 (京都大学) 楕円型有理 Wilson ペンシル対と筋ポテンシャル	
15:05–15:30	○若松 大誠 (早稲田大学), 丸野 健一 (早稲田大学), Li Shangshuai (名古屋大学・寧波大学), Zhang Da-jun (上海大学) ブライト型・ダーク型楕円ソリトン解の構成と τ 関数の正値性		11:30–13:10	— 昼休み —	
15:30–15:55	Ruoci Sun (Beijing Normal University) Explicit Formulas, Spectral Characterization, and Mass-Controllable Solitary Waves for the Intertwined Derivative NLS System		13:10–13:35	永井 敦 (津田塾大学) 離散ソボレフ不等式の筋交問題への応用	
15:55–16:05	— 休憩 —		13:35–14:00	箕 三郎 (立教大学) 片側開放境界条件での ASEP の不変測度態と i 量子群	
16:05–16:30	三浦 憂 (京都大学) 2 次元戸田格子と Arnoldi 法の対応関係: 正則なクリロフ部分空間のトポロジー		14:00–14:10	— 休憩 —	
16:30–16:55	○ Alexander Stokes (早稲田大学), Ralph Willox (東京大学), Anton Dzhamay (BIMSA) Staircase reductions of the discrete KdV equation as pseudo-automorphisms in arbitrarily high dimension		14:10–14:35	福田 亜希子 (芝浦工業大学), 渡邊 扇之介 (福知山公立大学), 西田 優樹 (京都府立大学), ○松木平 淳太 (龍谷大学) 2 階粒子数保存 CA と区分線形基本図	
16:55–17:05	— 休憩 —		14:35–15:00	Ralph Willox (東京大学) 離散と超離散可積分系・今後の重要な課題	
17:05–17:30	長尾 秀人 (岐阜聖徳学園大学) 対称型 q -ガルニエ系		15:00–15:10	— 休憩 —	
			15:10–15:35	梶原 健司 (九州大学) 幾何学的形状生成と可積分系	
			15:35–16:00	○時弘 哲治 (武蔵野大学), 佐々木 多希子 (武蔵野大学), 清水 清隆 (武蔵野大学) FDNF ファジィ化の拡張と非線形パターンダイナミックス	
			16:00–16:10	— 休憩 —	
			16:10–17:10	特別講演 薩摩 順吉 先生 (武蔵野大学・東京大学) 可積分系について	

10月10日（土）

口頭講演・ポスター

9:30–9:55	Chen Shuo（京都大学） Exact calculation of degrees for ABS equations
9:55–10:20	○ Wookyung Kim（京都大学），Andrew Hone（University of Kent），Jan Grabowski（Lancaster University） Liouville integrability of cluster maps of type A_{2N}
10:20–10:30	— 休憩 —
10:30–10:55	○熊谷 駿（八戸工業大学），梶原 健司（九州大学） メビウス幾何における曲線の自己アフィン性と可積分幾何
10:55–11:20	嶋崎 裕一郎（東京理科大学） 周期領域における Zakharov–Kuznetsov 方程式の重心不変量
11:20–11:30	— 休憩 —
11:30–11:55	高橋 大介（慶應義塾大学） 超伝導出身のソリトン、津波を夢見て分野横断の旅に出る
11:55–13:30	— 昼休み —
13:30–13:55	甘利 悠貴（広島大学） Wu–Yang type defects in SU(2) pure Yang–Mills theory
13:55–14:20	Li Shangshuai（名古屋大学・寧波大学） Sato-theoretic construction of the anti-self-dual Yang–Mills hierarchy and the Ward conjecture
14:20–14:30	— 休憩 —
14:30–14:55	浜中 真志（名古屋大学） 可積分系統一理論の非可換化に向けて
14:55–15:20	— ポスター準備・休憩 —
15:20–17:00	ポスターセッション 発表一覧は 3 ページ目をご覧ください
18:00–21:00	懇親会 てまひま料理「根っこや」

10月11日（日）

口頭講演

9:30–9:55	○坪田 凌輔（武蔵野大学），松家 敬介（武蔵野大学） 離散半線形波動方程式の収束性と安定性
9:55–10:20	○小崎 祐太（立教大学），笥 三郎（立教大学） NLS 階層における佐藤・毛織の多項式について
10:20–10:30	— 休憩 —
10:30–10:55	○加藤 圭悟（同志社大学），三木 啓司（同志社大学） 多重直交多項式の新しいリダクションと対応する行列
10:55–11:20	○鈴木 清一郎（法政大学），磯島 伸（法政大学） QRT 系から得られる符号付超離散連立系の相平面解析
11:20–11:30	— 休憩 —
11:30–11:55	○大森 祥輔（法政大学），山崎 義弘（早稲田大学） 超離散リミットサイクルにみられる準周期構造について
11:55–13:30	— 昼休み —
13:30–13:55	○田中 悠太，丸野 健一（早稲田大学），太田 泰広（神戸大学） Camassa–Holm 方程式の可積分な全離散化とその行列式解
13:55–14:20	○前田 憲伸（同志社大学），近藤 弘一（同志社大学） 連分数展開を用いた線形保存系の任意精度をもつ可積分差分
14:20–14:30	— 休憩 —
14:30–14:55	佐藤 大輔（福岡工業大学） 不等間隔差分の成長曲線予測への応用
14:55–15:00	Closing
15:00 以降	情報交換・自由討論

※ 一般講演は 25 分（講演 20 分・質疑 5 分）。特別講演を除き敬称略。講演題目は参加登録時の情報に基づきます。

○=発表者（共著者あり）

ポスターセッション

10月10日(土) 15:20-17:00 | くにびきメッセ 501 大会議室

ポスター発表一覧		P1-P6	ポスター発表一覧		P7-P13
P1	○長沼 僚祐 (早稲田大学) , 丸野 健一 (早稲田大学)	デヴィー・スチュワートソン方程式のマルチランブ解の導出 中間深度長波 (ILW) 方程式のダークソリトン Soliton-preserving ASDYM reductions in the $\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3$ Pauli frames カイラル磁性体上のソリトン励起	P7	○長沼 僚祐 (早稲田大学) , 丸野 健一 (早稲田大学)	空間 1 次元の矢嶋・及川方程式に対する高次近似と可積分性について 肝臓におけるアルコール代謝の数理モデル：遺伝子多型を考慮した酵素飽和反応と不完全分岐の導入 Airy-type Solutions of KP, Cylindrical KP and Spherical KP Equations 超球面上の離散曲線運動による coupled mKdV 方程式の半離散化
P2	○吉田 颯真 (北里大学) , 石井 結士 (北里大学) , 中村 厚 (北里大学)		P8	○荒木 美月 (早稲田大学) , 岡本 和也 (平成国際大学) , 田中 悠太, 丸野 健一 (早稲田大学)	
P3	○ HE TINGXIAO (早稲田大学) , Maruno Kenichi (早稲田大学) , Li Shangshuai (名古屋大学・寧波大学)		P9	○リュウ ウシヨウ (立教大学) , 寛 三郎 (立教大学)	
P4	○宮本 薫 (広島大学) , 甘利 悠貴 (広島大学) , Calum Ross (Edge Hill University) , 新田 宗土 (慶應義塾大学)		P10	○岩田 瑞生 (早稲田大学) , 丸野 健一 (早稲田大学)	
P5	○吉良 はるな (早稲田大学) , 田中 悠太, 志波 直明, 丸野 健一 (早稲田大学)		P11	○松尾 拓弥 (福知山公立大学) , 前田 一貴 (福知山公立大学)	
P6	○瀬川 愛夢美 (芝浦工業大学) , 石渡 哲哉 (芝浦工業大学)		P12	○高橋 一陽 (早稲田大学) , 高橋 大輔 (早稲田大学)	
	チューリングパターンを発生させる連続モデルおよび離散モデルの対応関係の解明に向けて		P13	○中原 詩麻 (兵庫県立龍野高等学校) , 岩井 悠 (兵庫県立龍野高等学校)	ある楕円曲線の有理点の退化の様子とその展開係数について

※ 発表番号は掲載順に付したものです。敬称略。

○=発表者 (共著者あり)